



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月6日

上場会社名 株式会社ユーシン精機

上場取引所 東

コード番号 6482 URL http://www.yushin.com

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）小谷 眞由美

問合せ先責任者（役職名）経理部責任者（氏名）中西 吉久 TEL 075-933-9168

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,267	△1.3	1,112	0.8	1,225	△3.6	792	2.9
26年3月期第2四半期	8,378	14.0	1,103	48.4	1,271	57.6	770	59.7

（注）包括利益 27年3月期第2四半期 975百万円（△12.4%） 26年3月期第2四半期 1,114百万円（110.9%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	45.30	—
26年3月期第2四半期	44.03	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	26,850	22,803	84.2
26年3月期	26,252	21,875	82.9

（参考）自己資本 27年3月期第2四半期 22,618百万円 26年3月期 21,753百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
27年3月期	—	10.00			
27年3月期（予想）			—	20.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	8.9	3,100	11.0	3,500	13.1	2,100	10.9	120.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P3. 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年3月期2Q	17,819,033株	26年3月期	17,819,033株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	330,602株	26年3月期	330,197株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期2Q	17,488,629株	26年3月期2Q	17,489,457株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 受注及び販売の状況 .....	10
(2) 海外売上高 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アメリカの景気が緩やかな回復基調を継続したものの、ヨーロッパの景気が軟調で、アジア及び新興国での経済成長が鈍化するなど、全体としては力強さに欠ける状況でした。当社の関連する業界におきましては、自動車関連及びスマートフォンなどのIT機器関連向けが好調で、生活雑貨関連向けの需要も増加しております。

このような情勢の中で当社グループは、中国やインドネシアなどアジアでの人件費高騰を背景に、取出機は販売・受注ともに好調でした。特注機は、販売・受注ともに不調でした。その結果、連結売上高は前期比1.3%減の8,267百万円となっております。利益面では、営業利益は前期比0.8%増の1,112百万円、経常利益は前期比3.6%減の1,225百万円、四半期純利益は前期比2.9%増の792百万円となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

総資産は前期末(平成26年3月31日)に比べて598百万円増加し、26,850百万円となりました。これは主として現金及び預金が211百万円増加し、土地が150百万円増加したことによるものです。

## (負債)

負債は前期末に比べて329百万円減少し、4,046百万円となりました。これは主として未払法人税等が487百万円減少したことによるものです。

## (純資産)

純資産は前期末に比べて927百万円増加し、22,803百万円となりました。これは主として利益剰余金が730百万円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で、平成26年5月9日発表の決算短信で公表いたしました平成27年3月期の業績予想(通期)に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はございません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が142,415千円増加し、利益剰余金が91,858千円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

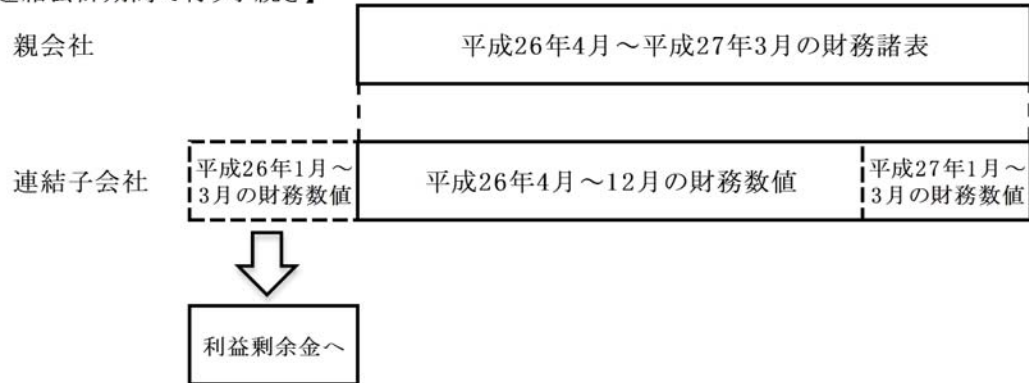
(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

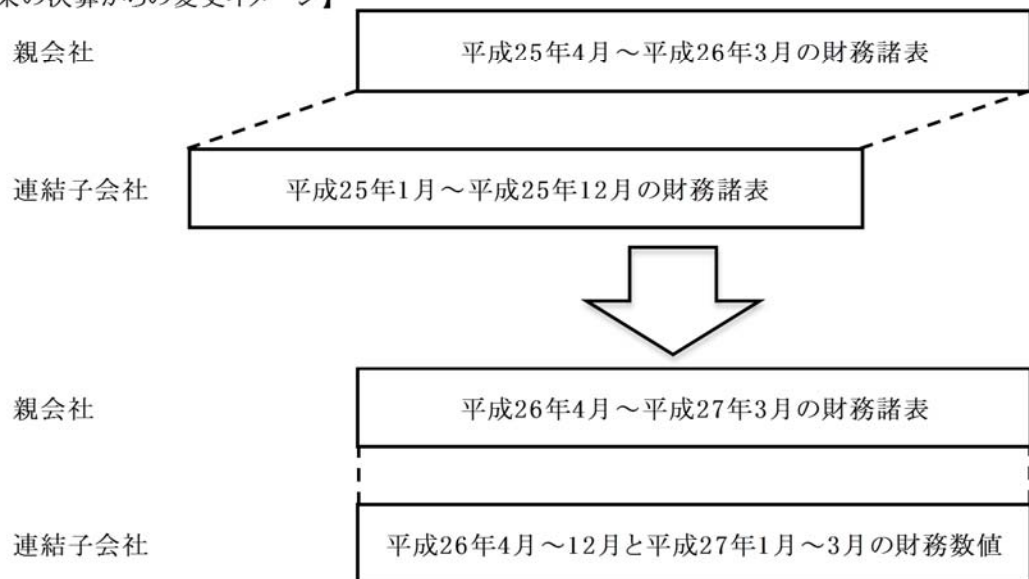
従来、ユーシン・アメリカ・インク他11社の連結子会社は決算日が12月31日でしたので、同日現在の財務諸表を使用し、日本基準に沿った必要な調整を行ってまいりました。連結財務諸表のより適正な開示を図るために、当第1四半期連結会計期間より連結決算日である3月31日に仮決算を行うことで、統一した報告日での連結決算を開示する方法に変更しております。

なお、連結子会社の平成26年1月1日から同年3月31日までの損益につきましては、利益剰余金に直接計上しております。

【当連結会計期間で行う手続き】



【従来の決算からの変更イメージ】



3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	7,728,245	7,939,623
受取手形及び売掛金	5,263,663	5,225,097
商品及び製品	837,873	922,080
仕掛品	1,076,358	1,040,189
原材料及び貯蔵品	2,076,333	2,031,737
繰延税金資産	519,500	501,303
その他	334,029	381,817
貸倒引当金	△25,363	△19,915
<b>流動資産合計</b>	<b>17,810,640</b>	<b>18,021,933</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	1,846,455	1,794,916
土地	5,640,928	5,791,408
その他(純額)	271,251	404,467
<b>有形固定資産合計</b>	<b>7,758,635</b>	<b>7,990,791</b>
無形固定資産	146,080	149,701
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	230,176	253,799
退職給付に係る資産	107,464	251,192
その他	200,015	184,020
貸倒引当金	△1,003	△1,215
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>536,652</b>	<b>687,797</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>8,441,368</b>	<b>8,828,290</b>
<b>資産合計</b>	<b>26,252,009</b>	<b>26,850,223</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,696,371	2,071,023
未払金	633,809	435,774
未払法人税等	767,962	280,131
前受金	388,832	313,624
賞与引当金	214,000	208,000
役員賞与引当金	34,500	12,000
製品保証引当金	138,670	131,155
その他	233,757	213,803
流動負債合計	4,107,905	3,665,512
固定負債		
役員退職慰労引当金	66,780	66,780
退職給付に係る負債	33,938	29,573
繰延税金負債	93,145	211,243
その他	74,314	73,199
固定負債合計	268,178	380,796
負債合計	4,376,083	4,046,308
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,985,666	1,985,666
資本剰余金	2,023,903	2,023,903
利益剰余金	17,758,839	18,489,294
自己株式	△350,265	△351,305
株主資本合計	21,418,143	22,147,558
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,416	68,265
為替換算調整勘定	242,279	361,792
退職給付に係る調整累計額	40,105	40,952
その他の包括利益累計額合計	335,801	471,010
少数株主持分	121,980	185,345
純資産合計	21,875,926	22,803,915
負債純資産合計	26,252,009	26,850,223



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	8,378,741	8,267,321
売上原価	4,967,381	4,869,109
売上総利益	3,411,360	3,398,211
販売費及び一般管理費	2,307,899	2,285,795
営業利益	1,103,460	1,112,415
営業外収益		
受取利息	6,942	12,618
受取配当金	2,236	2,459
仕入割引	6,305	5,747
為替差益	141,371	75,250
その他	11,830	18,452
営業外収益合計	168,685	114,527
営業外費用		
売上割引	382	633
その他	242	1,189
営業外費用合計	624	1,822
経常利益	1,271,521	1,225,119
特別利益		
固定資産売却益	1,433	966
特別利益合計	1,433	966
特別損失		
固定資産除売却損	23,459	194
特別損失合計	23,459	194
税金等調整前四半期純利益	1,249,495	1,225,891
法人税等	440,080	395,124
少数株主損益調整前四半期純利益	809,414	830,767
少数株主利益	39,413	38,542
四半期純利益	770,001	792,224

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	809,414	830,767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,405	14,848
為替換算調整勘定	298,311	129,010
退職給付に係る調整額	—	846
その他の包括利益合計	304,716	144,705
四半期包括利益	1,114,131	975,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,060,772	927,433
少数株主に係る四半期包括利益	53,359	48,039

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	4,486,872	1,308,772	2,196,680	386,415	8,378,741	—	8,378,741
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,076,324	11,131	163,712	4,909	2,256,077	(2,256,077)	—
計	6,563,197	1,319,903	2,360,392	391,325	10,634,819	(2,256,077)	8,378,741
セグメント利益	465,020	246,454	375,801	95,450	1,182,727	(79,266)	1,103,460

(注) 1. セグメント利益の調整額△79,266千円には、セグメント間取引消去3,015千円、棚卸資産の調整額△82,281千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	アジア	欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	4,205,506	1,270,591	2,498,444	292,778	8,267,321	—	8,267,321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,029,983	5,282	129,364	180	2,164,811	(2,164,811)	—
計	6,235,489	1,275,874	2,627,809	292,959	10,432,132	(2,164,811)	8,267,321
セグメント利益	522,572	190,554	424,362	24,941	1,162,430	(50,014)	1,112,415

(注) 1. セグメント利益の調整額△50,014千円は、棚卸資産の調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

a. 受注の状況

①受注高

製品等の区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	前年同期比 (%)
取出口ロボット(千円)	6,536,657	6,844,084	104.7
特注機(千円)	1,692,738	619,059	36.6
部品・保守サービス(千円)	1,273,409	1,465,298	115.1
合計(千円)	9,502,805	8,928,441	94.0

②受注残高

製品等の区分	前第2四半期連結会計期間末 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間末 (平成26年9月30日)	前年同期比 (%)
取出口ロボット(千円)	2,046,227	2,177,189	106.4
特注機(千円)	1,028,851	512,424	49.8
部品・保守サービス(千円)	172,027	170,512	99.1
合計(千円)	3,247,106	2,860,126	88.1

b. 販売の状況

製品等の区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	前年同期比 (%)
取出口ロボット(千円)	6,117,383	6,151,601	100.6
特注機(千円)	1,013,729	705,283	69.6
部品・保守サービス(千円)	1,247,628	1,410,435	113.0
合計(千円)	8,378,741	8,267,321	98.7

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
海外売上高(千円)	1,313,290	3,785,942	526,094	240,697	5,866,025
連結売上高(千円)					8,378,741
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.7	45.2	6.3	2.9	70.0

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
海外売上高(千円)	1,187,449	3,906,187	417,864	210,356	5,721,856
連結売上高(千円)					8,267,321
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.4	47.2	5.1	2.5	69.2